

2020年度

自己評価・学校関係者評価結果報告書

評価対象期間

自：2020年4月

至：2021年3月

令和3年6月

学校法人村上学園

サンデザイン専門学校

学校関係者評価委員会

1. 2020年度学校関係者評価委員会

矢澤 謙一 科学技術学園高等学校 名古屋分室長

大野 治彦 大野治彦税理士事務所

竹内志保 株式会社るぼぜ 代表取締役

本校評価委員

山田 敏雄 理事長・校長

飯田 邦彦 専門課程主任

2. 学校の教育目標

どんな社会情勢の変化にも対応しうる幅広い一般教養を身につけ、豊かな人間性を持った専門業界で活躍できる人材育成をめざす。

本年度に定めた教育目標

- ・ 個々の学生の能力・個性を把握し、的確な指導を行なうことにより、専門技術の修得を目指す。
- ・ 主体的に課題に取り組み問題を解決する能力を育て、時代のニーズに対応できる人材を育成する。
- ・ コミュニケーション能力を育て、社会を生きるために必要な能力を育てることを目指す。

3. 評価項目の達成を呼び取組状況

1) 教育理念・目標

評価項目	評価			
学校の目標・育成人材層を定めているか	④	3	2	1
学校の職業教育の特色は明確か	④	3	2	1
社会のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	④	3	2	1
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが生徒・学生・関係業界・保護者等に周知がなされているか	4	③	2	1
・各学科の教育目標・育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4	③	2	1

【課題】

今年度は、新型コロナの影響で社会生活にも大きな変化もたらした。授業の在り方も感染予防を最優先に考える必要があり、就職に関しても経済が混迷する中、大変厳しい状況におかれている。

【改善方策】

感染予防を徹底し、学生に不備・不利な状況にならないよう、最善の努力をしていく。

今後の社会状況に傾注し、学業の継続や就職活動など適切な指導をしていく。

## 2) 学校運営

評価項目	評価			
目標等に沿った運営方針が策定されているか	④	3	2	1
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	④	3	2	1
運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、また、有効に機能しているか	④	3	2	1
人事、給与に関する規程等は整備されているか	④	3	2	1
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4	③	2	1
教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4	③	2	1
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4	③	2	1

### 【課題】

自己評価及び、学校評価の結果から改善と情報公開を適正に公開していく。

### 【改善方策】

学生らの能力向上を図るため、学校運営の充実と改善を実践していく。

## 3) 教育活動

評価項目	評価			
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	④	3	2	1
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	④	3	2	1
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	④	3	2	1
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	④	3	2	1
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	④	3	2	1
人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	④	3	2	1
職員の能力開発のための研修等が行われているか	4	③	2	1

### 【課題】

学生の就職意欲を向上させるため、より実践的キャリア教育の充実が求められる

**【改善方策】**

ビジネスマナー、ビジネス実務といったカリキュラムから就職意識を向上させ、資格、検定取得にむけた環境を整え、より実践的な職業教育を目指す。

4) 学修成果

評価項目	評価			
就職率の向上が図られているか	4	3	②	1
資格修得率の向上が図られているか	④	3	2	1
退学率の低減が図られているか	4	③	2	1
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4	③	2	1
卒業後のキャリアアップ形成への効果を把握し、学校教育活動の改善に活用されているか	4	③	2	1

**【課題】**

新型コロナの影響から、企業説明会や面接試験の中止や、不況による求人の減少などをうけ、就職活動が困難だったことが挙げられる。また、学生自身もこの時期に社会に出ることを躊躇するも見られた。

**【改善方策】**

他業種にも目を向けた多角的な就職活動や、リモートによる面接の際のアドバイスなど、新しい就職活動の形について支援を広げて行きたい。

5) 学生支援

評価項目	評価			
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4	③	2	1
学生相談に関する体制は整備されているか	④	3	2	1
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	④	3	2	1
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4	③	2	1
学生の生活環境への支援は行なわれているか	4	③	2	1
保護者と適切に連携しているか	4	③	2	1
高等学校・専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行なわれているか	4	③	2	1

**【課題】**

今年度は、緊急事態宣言に伴う休校や、学生が感染した場合の対策、さらに家計急変に見

舞われた学生などに、早急の対応と対策が必要であった。特に就職に関しては、

**【改善方策】**

学生の健康管理、校内の感染対策など、継続して安全を確保していくことが重要である。

6) 教育環境

評価項目	評価			
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	③	2	1
学内外の実習設備、インターシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4	③	2	1
防災に対する体制は整備されているか	4	③	2	1

**【課題】**

施設・設備の経年変化への対応策。

**【改善方策】**

随時、計画的に対応し円滑な運営を目指す。

7) 生徒の受け入れ募集

評価項目	評価			
高等学校等接続する機関に対する情報提供等の取組が行われているか	4	③	2	1
学生募集活動は、適正に行われているか	4	③	2	1
学生募集活動において、資格取得・就職状況等の情報は正確に伝えられているか	4	③	2	1
学生納付金は妥当なものとなっているか	④	3	2	1

**【課題】**

見学会、学校説明、学校案内の配布など、PR活動のさらなる強化が必要である。

**【改善方策】**

インターネット介したPR方法など、広報活動を拡充する。

8) 財務

評価項目	評価			
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	3	②	1
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	③	2	1
財務について会計監査が適正に行われているか	4	③	2	1

財務情報公開の体制整備はできているか	4	③	2	1
--------------------	---	---	---	---

【課題】

小規模校ならではの生徒数の増減による財政の安定化が今後の課題である。  
近年は高等課程からの進学者も安定し、また高等学校等への広報誌等の配布の効果もあり増員傾向にあるが今後さらなる募集活動を行い学生数の安定化をはかる。

【改善方策】

課題でもあるようにまだまだ本学の存在が周知されていないと思う。  
さらなる広報活動を実施し本学の魅力を伝える。

9) 法令順守

評価項目	評価			
法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④	3	2	1
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	③	2	1
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4	③	2	1
自己評価結果を公開しているか	4	③	2	1

【課題】

SNSの活用が広がる中、個人情報の運用を厳正に管理する必要がある。

【改善方策】

個人情報の重要性を教員全員が認識し、慎重な運用を遵守すし学校外への持ち出しを一切禁止する。

学生の写真等の掲載には、本人の確認を必ず取る。

10) 社会貢献・地域貢献

評価項目	評価			
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4	③	②	1
学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4	③	2	1
地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	4	③	2	1

【課題】

例年、地域貢献として小中学生向け講座を開講していたが、今年度は新型コロナの影響

から

中止せざるを得なかった。

【改善方策】

今後の感染状況を見定め、十分に安全が確保された段階で実施していきたい。